ふだんから、みんなで防災　⑱

令和８年２月号　避難できますか？編

今年に入ってからも島根など全国で中規模の地震が相次いでいます。広島市でも他人事ではありませんね。先日、町内会の役員会で、災害の備えの目安をわかりやすい言葉にする提案をさせていただきました。

『**足の裏のケガをせずに、玄関から外に出ましょう！**』です。

前回も地震の直後に「家の中を素足で歩き回るのは危険です」と同じ内容でお伝えしましたが、町内の皆様には是非　大きな地震が来た後に、自力で外に出られるように、備えをして頂きたいと思います。

※黄色旗をお持ちの方も自力で外に出て下さい！

災害への備えって、漠然としていて何から始めたら良いのかわからないとか、ものすごい量の物資を備えないといけないのか？などとても分かりにくいです。そこで、分りやすい様に上の言葉を提案させて頂きます。地震の状況を見て「足の裏をケガせずに、玄関から外に出られる様に」これを目標にそれぞれのご家庭で考えてみて下さい。

１回の回覧板ではお伝えしきれませんので、今回からより分かりやすく解説したいと思います。若草町内で黄色旗をお持ちのお宅は約１００軒ですが、地震で建物が倒壊しそう、近くで火事が起きている、津波が来そう、などさまざまな事が起きるかもしれません。そういう時の為に出来るだけ自力で外に出られる様に普段から工夫をお願いします。

足の裏をケガしてしまうと、自力で歩く事が難しくなります。

発行元　若草町内会自主防災防犯部
防災士　三吉　恭太
お問い合わせは ２６２－４９２６ へどうぞ